

事業所名

多機能型事業所アシストひおき

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念		私たちは、子どもの権利を尊重し、成長・発達を促すとともに良質で安全な支援を行います。								
支援方針		「楽しむ（環境）」「できる（自立）」を基本に掲げて、こころを丁寧に育みつつ、お子様の個性を大切に、一人ひとりに寄り添った支援を提供します。 お子様の目線に立つことはもちろん、毎日のコミュニケーションを大切に楽しい遊びから療育をアシストします!! お子様の発達過程や特性に応じたニーズの把握に当たっては、専門スタッフが5領域（「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」）の視点を踏まえてアセスメントしそれぞれの力を養えるように支援しています。								
営業時間		13時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	お子様の体調の変化やサインに気付けるよう到来時に検温や健康チェックを行い、疲れた時には安心して休息が取れるような環境を調整しています。 生活習慣や生活リズムを整え、自己管理能力を身につける為に、お子様が自分でスケジュールを立てる練習や時間に意識を向けながら先の見通しを立てられるように支援しています。 荷物の管理について意識が向くように言葉かけや環境を調整し『忘れ物0（ゼロ）』を目指し取り組んでいます。 敷地内にある菜園で収穫体験にも挑戦し、季節のお野菜の収穫やクッキングを通して食育にも取り組んでいます。								
	運動・感覚	日常生活動作や体の基本的な動作・運動機能を発達段階に合わせてサポートしています。また、手先の巧緻性、道具の持ち方・使い方、姿勢保持、柔軟性など、体の状態を細かく把握した上で体幹の強化や姿勢の改善、癖の修正に対しても支援しています。 遊びや楽しみの中で、体の発達が養われるように様々な体の動きや感覚遊びを取り入れた活動を行っています。 また感覚は様々な感触に触れるだけでなく、クッキング等を取り入れ、楽しみの中で五感を刺激しながら感性豊かな表現力を養えるように支援しています。								
	認知・行動	スタッフやお友達同士のやりとり、様々な活動を通して、楽しみの中で物の機能、数、形、色などの概念が養われるように支援しています。 毎月カレンダー作りを行う事で見当識や数の概念を養ったり、感触遊びの中で物の変化と感覚を養ったり、お子様が自分でスケジュールを立て時間を意識しながら先の見通しを立てられるように支援しています。また自由タイムも有効に使い、様々なブロックを使いながら空間認知を養えるように支援しています。								
	言語 コミュニケーション	個々の特性や発達段階に合わせて、コミュニケーション手段（言葉、絵カード、ジェスチャー等）を選択し安心して気持ちの表出ができるように支援しています。 表現方法を間違ってしまう時には、行動の背景をアセスメントし表現方法や代替方法を具体的に伝え支援しています。 自分の気持ちを表現できず消化できない苦しさに対しては専門スタッフが言葉以外の消化方法を具体的に提案し、本人が選択しながら発散や折り合いが付けられるように支援しています 活動にペアやチーム戦を取り入れる事でお友達とコミュニケーションを図る環境を調整したり、ジェスチャーゲームや背中文字ゲームなど非言語でのコミュニケーションを図る環境を調整することで、コミュニケーションの幅が広がるように支援しています。								
	人間関係 社会性	ルールや順番等についてお友達同士で話し合う場面を多く作り、相手の考えや気持ちを聞く経験を積み重ねられるように支援しています。 お友達との関わり方が難しい時にはスタッフが間に入り、本人の好きな事柄を通してお友達と楽しく過ごせるように支援しています。 また地域施設の見学や体験等の戸外活動を計画し、地域の方や施設のスタッフとの関わりの中で社会性を養えるよう取り組んでいます。								
家族支援	保護者が相談しやすい環境を作り、ご家庭での困り感や心配な事に対して寄り添い一緒に考えながら解決策や対応方法を見出し、安心して子育てができるように支援しています。また、きょうだい児に対しての相談についても対応し、家族全員が安心して過ごせるように支援しています。	移行支援	家族への情報提供や移行先の見学調整、移行先との支援方針や支援内容等の共有を行い、安心して地域の教育等が受けられるように支援しています。							
地域支援・地域連携	地域の図書館や戸外活動を計画し、地域の方や施設のスタッフとの交流を経験し、コミュニケーション能力や社会性が養われるよう支援しています。またお子様やご家庭に関わる関係機関と連携を図りながら、統一した支援になるよう取り組んでいます。	職員の質の向上	事業所外研修への積極的な参加、事業所内での伝達研修やミーティング等を行い、より良い支援が行えるよう日々自己研鑽に努めています。							
専門的な支援（公認心理師）	お子様ひとりひとりの日常生活における課題を把握し、お子様のペースを大切にしながら、課題に向き合うことが出来るように助言や指導をしていきます。また、保護者様、お子様の悩みや不安など様々な思いに寄り添い、心のサポートをさせていただくために、随時、面接を実施しています。ご希望の方に対しては心理検査（Vineland-II適応行動尺度）も実施しています。		専門的な支援（作業療法士）	全ての人が自分らしく生きていく為に、日常生活の様々な動作や作業を行えるように支援する専門職です。手先の巧緻性や姿勢、基本的な体の動きや筋力、環境の改善などについて助言や指導をしていきます。 お子様ひとりひとりの発達もペースが違いますので、心身状態を第一に考えながらトレーニングや練習をしていきます。						
主な行事等	節分、お雛祭り、戸外活動（水族館・メルヘン館・ふるさと雑新館・甲冑工房・工芸村・プール等）、縁日、ハロウィン、お芋掘り、クリスマス会等、季節に合わせた活動や行事を取り入れ、子ども達が季節を感じながら楽しく過ごせるよう取り組んでいます。									